

連結財務ハイライト

株式会社新生銀行および連結子会社

平成20年度(平成20年4月1日～平成21年3月31日)～平成24年度(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位:億円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
損益 (注1)					
資金利益	2,029	2,079	1,566	1,169	1,116
非資金利益	552	775	1,354	860	873
役員取引等利益	265	251	260	252	191
特定取引利益(▲損失)	▲46	90	116	136	200
その他業務利益	333	433	977	472	481
業務粗利益	2,582	2,855	2,921	2,029	1,990
経費	1,787	1,683	1,428	1,279	1,286
実質業務純益	794	1,171	1,492	749	703
与信関連費用	1,290	1,122	683	122	55
与信関連費用加算後実質業務純益(▲損失)	▲496	48	808	627	648
連結当期純利益(▲は連結当期純損失)	▲1,430	▲1,401	426	64	510
キャッシュ調整後ベース連結当期純利益(▲損失)(注2)	▲970	▲537	538	160	604

(注) 1. 「損益」は、経営管理ベース(オペレーティングベース)の計数です。

2. 「キャッシュ調整後ベース連結当期純利益」については、コンシューマーファイナンス子会社などの買収に伴うのれんにかかる償却及び無形資産の償却とそれに伴う繰延税金負債取崩を当期純利益(当期純損失)から除いたものです。平成21年度は(株)アプラスフィナンシャルにかかるのれん及び無形資産の減損とそれに伴う繰延税金負債取崩とシンキ(株)にかかる無形資産の減損とそれに伴う繰延税金負債取崩を除いたものです。

連結財務ハイライト

社長メッセージ

特集

事業概況

マネジメント体制

資料編

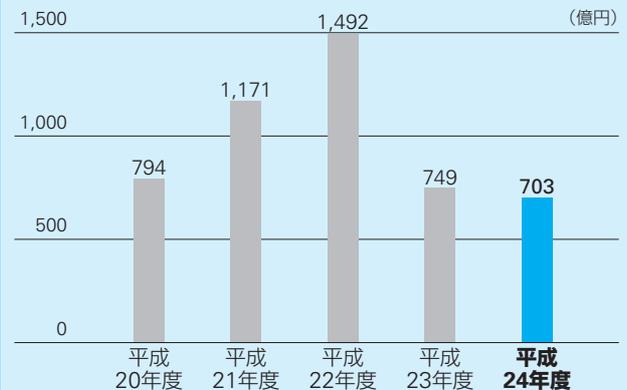
業務粗利益

貸出金の利息収支などの「資金利益」と投資商品の販売手数料などの「非資金利益」から構成され、本来業務から得られた粗利益を示す指標。



実質業務純益

「業務粗利益」から「経費」を差し引いた本来業務の活動で稼ぎ出した経費控除後の利益を示す指標。与信関連費用は除かれている。



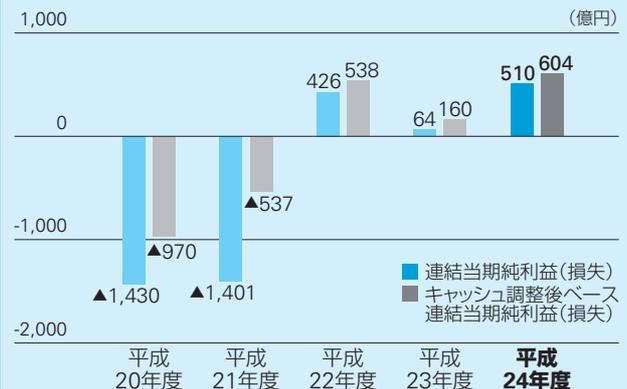
与信関連費用

与信先の状況に応じた貸倒引当金の繰入(費用)や取崩(益)、債権処分による損失や過去に償却した債権の取立益などを合計した費用。



連結当期純利益、キャッシュ調整後ベース連結当期純利益

会計上の1年間の最終的な利益。そこから子会社の買収に伴うのれんに係る償却額および無形資産償却とそれに伴う繰延税金負債取崩額を除いたものが、キャッシュ調整後の連結当期純利益。



(単位:億円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
バランスシート					
連結有価証券残高	21,741	32,333	32,863	18,734	18,423
連結貸出金残高	58,769	51,637	42,914	41,368	42,924
連結総資産額	119,491	113,767	102,315	86,096	90,293
連結預金残高(譲渡性預金を含む)	62,721	64,753	56,106	53,624	54,575
連結債券残高	6,755	4,837	3,482	2,941	2,623
負債の部合計	111,817	107,418	96,203	79,820	83,456
連結純資産額	7,674	6,349	6,111	6,276	6,836
負債及び純資産の部合計	119,491	113,767	102,315	86,096	90,293

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
1株当たりデータ					
1株当たり純資産額	284.95	232.72	205.83	212.67	233.65
潜在株式調整後1株当たり純資産額 ^(注3)	284.95	232.72	205.83	212.67	233.65
1株当たり当期純利益(▲は1株当たり当期純損失)	▲72.85	▲71.36	21.36	2.42	19.24
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 ^(注4)	—	—	—	—	—
1株当たり配当額(普通株式)	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00
キャッシュ調整後ベース1株当たりデータ					
1株当たり当期純利益(▲は1株当たり当期純損失)	▲49.39	▲27.37	26.96	6.05	22.77
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	—	26.96	6.05	22.77

(単位:%)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
指標					
総資産利益率 ^(注5)	▲1.2%	▲1.2%	0.4%	0.1%	0.6%
同キャッシュ調整後ベース	▲0.8%	▲0.5%	0.5%	0.2%	0.7%
株主資本利益率(潜在株式調整後) ^(注6)	▲22.4%	▲27.6%	8.5%	1.2%	8.6%
同キャッシュ調整後ベース ^(注7)	▲20.2%	▲13.7%	12.4%	3.2%	11.1%
経費率	69.2%	59.0%	48.9%	63.1%	64.6%
連結自己資本比率(国内基準)	8.35%	8.35%	9.76%	10.27%	12.24%
Tier I 比率	6.02%	6.35%	7.76%	8.80%	10.41%
リスクアセット(単位:億円)	96,210	77,221	66,537	61,025	58,477

(注) 3. 「潜在株式調整後1株当たり純資産額」は、各期末の株主資本を、優先株式が期末の当行株価に基づいて所定の範囲内の価格で普通株式にすべて転換された場合等の合計株式数で除したものです。

4. 「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため記載していません。

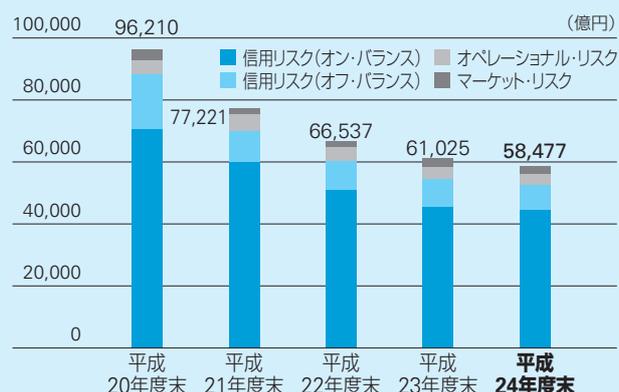
5. 「総資産利益率」は、当期純利益を、期首総資産と期末総資産の平均で除して算出しています。

6. 「株主資本利益率(潜在株式調整後)」は、当期純利益を、期首株主資本と期末株主資本の平均で除して算出しています。

7. 「ROE(キャッシュベース)」は、「キャッシュ調整後ベース連結当期純利益(▲損失)」を、期首の(株主資本-のれん-企業結合に伴う無形資産(繰延税金負債控除額後))の金額と期末の同金額の平均で除して算出しています。

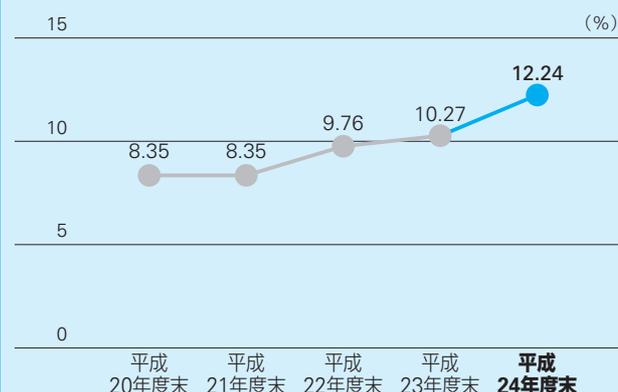
リスクアセット

銀行が保有する資産・取引の「信用リスク」や「市場リスク」、および事務事故などの「オペレーショナルリスク」のリスク量を規制に従い金額換算したものの。



連結自己資本比率

主に株主資本で構成される「基本的項目(Tier I)」と劣後債などで構成される「補完的項目(Tier II)」から控除項目を差し引いた「連結自己資本」のリスクアセットに対する比率。



連結財務ハイライト

社長メッセージ

特集

事業概況

マネジメント体制

資料編